

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

2025 年度 第 1 回 FD・SD 委員会

議事次第

日 時：2025 年 4 月 23 日（水） メール審議

回答期限：2025 年 5 月 2 日（金） 正午

委員校：甲南大学（委員長校）・神戸市看護大学（副委員長校）

芦屋大学、関西国際大学、関西学院大学、関西学院短期大学、神戸大学、
神戸学院大学、神戸国際大学、神戸松蔭大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、
神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸薬科大学、園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学、兵庫県立大学、流通科学大学 計 22 校

I. 協議事項

1. 2025 年度 FD・SD 委員会 事業計画（詳細）について（資料 1）
標記に関し、資料 1 の内容で実施することについて審議。

II. 報告事項

1. 2025 年度 FD・SD 委員会 委員について（資料 2）
委員校は、資料 2-1 のとおり、22 大学。事業委員会の役割は、資料 2-2 の「事業委員会の運営に関する申し合わせ」のとおり。
2. 加盟校が実施する FD・SD セミナーの公開について（資料 3）
標記に関し、資料 3 の内容にて情報共有することについて報告。私立大学等改革総合支援事業タイプ 3（プラットフォーム型）申請における対策として、今年度より公開対象のセミナーを「協力：一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸」と広報等のチラシに記載いただきたい。
3. 大学事務職員のための SD ワークショップについて（資料 4）
標記に関し、資料 4 のとおり、8 月 30 日（土）午後開催の全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムと同日開催のプログラムとして、企画運営委員会にて加盟校職員向けに企画・運営。加盟校で働く同じ部署の職員との交流、リーダーシップ育成の講座となるため、学内で広報いただきたい。

III. 連絡・調整事項

1. 2025 年度定時総会について
・日時：6 月 11 日（水）15 時 00 分～16 時 30 分
2. 2025 年度 FD・SD 委員会の開催予定と主な議題について
・第 2 回（9 月）：2025 年度タイプ 3 プラットフォーム型申請に向けた実績と
自己評価（案）について
・第 3 回（12 月）：2025 年度事業自己評価（案）について
・第 4 回（翌 2 月）：2026 年度事業計画・予算（案）について
・第 5 回（翌 3 月）：2025 年度事業報告・決算（案）について

以上

<資料一覧>

【協議 1】資料 1-1：2025 年度事業計画（詳細）

【協議 1（参考）】資料 1-2：2025 年度予算

【報告 1】資料 2-1：2025 年度 FD・SD 委員会 委員

【報告 1（参考）】資料 2-2：一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会の運営に関する申し合わせ

【報告 2】資料 3-1：「加盟校が実施する FD・SD セミナーの公開」における情報共有の仕組み

【報告 2（参考）】資料 3-2：コンソ加盟校 公開 FD・SD セミナー情報提供フォーム

【報告 2（参考）】資料 3-3：コンソ加盟校 公開 FD・SD セミナー実績報告フォーム

【報告 3】資料 4：大学事務職員のための SD ワークショップチラシ

【参考資料】2024 年度第 5 回 FD・SD 委員会 議事録

【2025年度 FD・SD委員会 事業計画】（案）

○目的

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「3. 県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供」の推進に向けて、以下の取組課題について、事業推進を行う。

【取組課題⑥】大学教職員の研修機会の提供と交流の促進

教職員の資質を向上させることを目的とした研修の機会を継続的に提供する。県下の大学等高等教育機関の関係者に研修交流機会を提供することにより、相互の立場で具体的な施策に結びつく議論が行われる、闊達な意見交換の場を創出する。
以上の体制の構築並びに、必要な取り組みは本委員会にて実施する。

○委員校

（全：22校）

委員長校：甲南大学、副委員長校：神戸市看護大学

委員校：芦屋大学、関西国際大学、関西学院大学、関西学院短期大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学

神戸国際大学、神戸松蔭大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸薬科大学

園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学、兵庫県立大学、流通科学大学

○中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標/予算等

課題及び期待される効果	取組	達成目標	活動指標	予算（千円）
課題⑥ 大学教職員の研修機会の提供と交流の促進 1. 加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 通年を通して情報共有の仕組みを構築し、大学間で多様な研修プログラムを共有することにより、加盟校教職員の資質向上に寄与することが期待できる。	1. 加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開	各年セミナー5件以上	参加者数100人以上／年	60
課題⑥ 大学教職員の研修機会の提供と交流の促進 2. FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 大学教育が直面している喫緊の課題に関する情報を共有することにより、高等教育改革推進に関する教職員の意欲を高める効果が期待できる。また、加盟校の担当者間での情報交換を通じて、大学間の人材交流の促進も期待できる。	2. FD・SD情報交換会、セミナー等の開催	各年参加者数50名以上	開催数：3回以上／年	440

【2025年度　FD・SD委員会　事業計画（⑥取組1）】大学教職員の研修機会の提供と交流の促進

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）			報告（3月記載）		
1. 情報収集 Webフォームにて加盟校のFD・SDセミナー（学外公開可のもの）の情報収集を行う。 2. 内部質保証システム等に関するFD・SDセミナー等の開催 ●テーマ①　※FD・SD共通化としての研修を予定 ○講師：近畿大学　IR・教育支援センター准教授　竹中喜一先生（予定） ○日時：2025年9月3日（予定） ○開催方法：対面（予定） 3. 定期的な協力依頼 半年に1回程度、加盟校へのFD・SDセミナーの情報提供依頼を実施するなど、適宜、本取り組みへの理解と協力を求める。 ※【参考】2024年度の情報提供テーマ例 「生徒化する大学生」 「障害理解セミナー」 「数理・データサイエンス・AI教育　FDシンポジウム2025」								
達成目標に対する実績								
活動指標に対する実績								
自己評価基準：対到達目標※								
自己評価基準：対継続性※								
事業収支	収入	60,000円	支出		収支		支出	収支
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）								
※自己評価基準：対到達目標	4：当初計画を上回って達成　3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った　1：当初計画を下回った				※自己評価基準：対継続性	4：本プログラムは継続すべき　3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要　1：本プログラムは中止すべき		

【2025年度 FD・SD委員会 事業計画（⑥取組2）】大学教職員の研修機会の提供と交流の促進

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）			報告（3月記載）		
1. 大学教育等に関する講演会等の開催 ●テーマ 学修成果の把握・可視化のためのアンケート作成について（予定） ○講師：東京科学大学 森雅生先生、松本清先生（予定） ○日時：2025年11月～12月（予定） 2. 内部質保証システム等に関するFD・SDセミナー等の開催 ●テーマ① ※FD・SD共通化としての研修を予定 ○講師：近畿大学 IR・教育支援センター准教授 竹中喜一先生（予定） ○日時：2025年9月3日（予定） ○開催方法：対面（予定） ●テーマ② ※認証評価に関する研修、セミナー等を予定 （受審大学による受審経験に関する講演/認証評価基礎FD・SD/実務者向けFD・SD等を検討） ○講師：神戸大学 戦略企画室 教授 高田英一先生（予定） ○日時：2026年2月～3月								
達成目標に対する実績								
活動指標に対する実績								
自己評価基準：対到達目標※								
自己評価基準：対継続性※								
事業収支	収入	440,000円	支出		収支		支出	収支
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）								
※自己評価基準：対到達目標	4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った				※自己評価基準：対継続性	4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき		

【2025年度 FD・SD委員会 事業予算】

(単位：円)

予算			各取組 予算		委員会 予算
			取組1	取組2	
			加盟校が実施する FD・SDセミナーの公開	FD・SD情報交換会、 セミナー等の開催	
			予算額	予算額	
収入	会費収入	600,000	60,000	440,000	100,000
	助成事業収入	0			
	受託事業収入	0			
	プログラム収入	0			
	雑収入	0			
	戻入金	0			
	計	600,000	60,000	440,000	100,000
支出	会議費	40,000		30,000	10,000
	旅費交通費	70,000		60,000	10,000
	通信運搬費	60,000		30,000	30,000
	消耗品費	19,000		10,000	9,000
	新聞図書費	0			
	印刷製本費	65,000		65,000	
	光熱水料費	0			
	賃借料	30,000		20,000	10,000
	保険料	0			
	謝金	220,000		220,000	
	租税公課	0			
	支払手数料	6,000		5,000	1,000
	諸会費	0			
	委託費	90,000	60,000		30,000
	人件費	0			
	接待交際費	0			
	支払支援金	0			
	雑費	0			
	計	600,000	60,000	440,000	100,000

収入－支出	0
-------	---

2025年度大学コンソーシアムひょうご神戸 FD・SD委員会 委員

No.	加盟校数	学校名	所属	役職	氏名
1	1	芦屋大学	臨床教育学部	教授	竹安 知枝
2		芦屋大学	教学支援部		前田 麻里子
3	2	関西国際大学	経営学部	教授	上村 和美
4	3	関西学院大学	高等教育推進センター	センター長 教職教育研究センター教授	小谷 正登
5		関西学院大学	教務機構事務部 高等教育推進センター事務課	課長	小田 秀邦
6	4	関西学院短期大学	高等教育推進センター	センター長 教職教育研究センター教授	小谷 正登
7		関西学院短期大学	教務機構事務部 高等教育推進センター事務課	課長	小田 秀邦
8	5	甲南大学	FD委員会	委員長・副学長	高 龍秀
9		甲南大学	全学教育推進機構事務室	次長	林 正樹
10	6	神戸大学	総務部人事課	課長	中谷 充宏
11		神戸大学	総務部人事課	専門職員	杉本 真輝
12	7	神戸学院大学	全学教育推進機構	機構長	林坂 弘一郎
13		神戸学院大学	全学教育推進機構室	事務部長	松尾 賢志
14	8	神戸国際大学	大学教育センター	大学教育長	山本 克典
15		神戸国際大学	学術情報センター	参事補	吉中 由紀代
16	9	神戸市看護大学	看護学部	教授	澁谷 幸
17		神戸市看護大学	経営管理課	課長	岸本 有史
18	10	神戸松蔭大学	学務部	学長補佐(教務担当)	橘 ゆかり
19		神戸松蔭大学	学務部教務課		藤井 美帆
20	11	神戸女子大学	教育学部教育学科	教授	谷山 優子
21		神戸女子大学	大学事務局	次長	鬼丸 正之
22	12	神戸女子短期大学	教育学部教育学科	教授	谷山 優子
23		神戸女子短期大学	大学事務局	次長	鬼丸 正之
24	13	神戸親和大学	教育学部教育学科	FD推進委員会委員長	間瀬 泰尚
25		神戸親和大学	学長室	室長	高田 智司
26	14	神戸常盤大学	こども教育学科	教授	山下 敦子
27		神戸常盤大学	法人本部 運営管理課	課長	小谷 伸一
28	15	神戸薬科大学	薬品物理化学研究室	教授	向 高弘
29		神戸薬科大学	教務課	課長	中山 尋量
30	16	園田学園大学	人事課	SD委員長	稲垣 憲治
31		園田学園大学	人事課	部長補佐	寺田 豊
32	17	宝塚医療大学	保健医療学部	学部長	小幡 太志
33		宝塚医療大学	学長企画室	室長	中塚 克浩
34	18	兵庫大学	健康科学部栄養マネジメント学科	FD・SDオフィス長	中井 玲子
35		兵庫大学	教学部	調査役	西岡 耕三郎
36	19	兵庫大学短期大学部	健康科学部栄養マネジメント学科	FD・SDオフィス長	中井 玲子
37		兵庫大学短期大学部	教学部	調査役	西岡 耕三郎
38	20	兵庫教育大学	大学院学校教育研究科 教育実践高度化専攻	学長特別補佐(FD推進担当)	山中 一英
39		兵庫教育大学	社会連携センター		服部 康子
40	21	兵庫県立大学	兵庫県立大学	副学長	内田 勇人
41		兵庫県立大学	教育企画部大学教育改革室教育改革課	課長	松崎 総太郎
42	22	流通科学大学	人間社会学部	教授	西尾 範博
43		流通科学大学	人事課	課長	垣内 智沙

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会の運営に関する申し合わせ

企画運営委員会

1. 目的

この申し合わせは、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下「コンソ」という。）定款第 38 条に基づき設置した事業委員会の運営について、必要な事項を定めるものとする。

2. 委員等

事業委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 正会員の教職員で、原則 2 名（教員 1 名、職員 1 名）。
- (2) 毎年度、第 1 回委員会開催までに委員をコンソ事務局に登録する。

3. 事業委員会の組織及び所管事項等

- (1) 事業委員会は、委員長校と副委員長校を置く。ただし、副委員長校は複数校置くことができる。
- (2) 委員長校は、副委員長校と連携し、事業計画の策定、事業委員会の招集、審議等、行う。
- (3) 副委員長校は、委員長校を補佐し、委員長校が不在の場合は、職務を代行する。

3-2. 委員長校及び副委員長校の任期及び選考方法

- (1) 任期は 2 年とし、再任を妨げない。但し、委員長校については、再任が生じないよう配慮する。
- (2) 国際交流委員会、学生交流委員会、教育連携委員会及び高大連携委員会の委員長校の選考は、選抜制とし、キャリア委員会及び FD・SD 委員会の委員長校の選考は輪番制とする。
- (3) 6 事業委員会の副委員長校の選考は、選抜制とする。
- (4) 任期満了に伴う改選は、コンソ事務局が、委員長校、副委員長校の意見を聴取し、企画運営委員会で協議ののち、理事会で決定する。

【選抜制】

- ① 選抜制は、適用される委員会の正副委員長校の履歴を考慮し、正副委員長校を選抜することとする。
- ② 事業委員会の委員長校の任期期間に理事が交代した場合であっても任期満了まで、引き続き担当する。

【輪番制】

- ・輪番制は、事前に決定した理事校内の大学順にて、委員長校を担当する。ただし、理事会が認める場合、順序を変更できるものとする。

【留意事項】

- ① 選抜制 4 事業委員会の正副委員長及び輪番制 2 事業委員会の委員長については、原則として、理事校が担当するものとする。ただし、理事会が認める場合、理事校以外の正会員が担当することができるものとする。
- ② 選抜制と輪番制では、輪番制を優先するものとする。
- ③ 1 大学が重複して正副委員長校を担当することがないように調整する。

【経過措置】

- ①委員長校及び副委員長校の選考方法については、2023 年度より選択制及び輪番制を導入する。
- ②委員長校及び副委員長校の任期については、2023 年度からの担当期間を原則として 3 年間（2023 年度～2025 年度）とする。
- ③2026 年度～2027 年度の委員長校及び副委員長校については、過去の就任実績を鑑みて 2025 年度後期に検討するものとする。

4. 事業委員会の任務

- (1) 事業委員会は、理事会において決定された事業方針に則り、事業委員会内で事業の具体的な計画・実施・報告(自己評価)を行い、情報を共有する。

5. 事業委員会の招集・議事

- (1) 事業委員会は、委員長が必要と認めたとき、又はそれぞれの事業委員会を構成する正会員の半数以上からの請求があったときに委員長が招集する。
- (2) 事業委員会の委員長は、事業委員会の承認を経て、「正会員当たり原則 2 名の委員」に拘らず、計 3 名以上の者若しくは委員以外の者を出席させることができる。

6. 成立要件(定足数)

- (1) 事業委員会は、それぞれの事業委員会を構成する正会員の過半数の出席をもって成立とする。
- (2) 委員が欠席し、代理者が出席した場合は、その委員は出席したものとみなす。
- (3) 「委任状」の制度は用いない。
- (4) 事業委員会は、対面、オンライン、書面又は電磁的記録による会議方式によって開催する。

7. 議決権及び議決数

- (1) 正会員あたり各 1 個の議決権を有し、議事は出席した正会員の過半数をもって決する。なお可否同数のときは委員長の決するところとする。

8. プログラム担当校

- (1) 事業委員会において、必要に応じ、プログラムを主に担当するプログラム担当校を置くことができる。
- (2) プログラム担当校は、委員長校・副委員長校と相談のうえ、プログラムの計画、実施、報告(自己評価)を行う。
- (3) 委員長校・副委員長校がプログラム担当校となることを妨げない。

9. 事業委員会事務局

- (1) 事業委員会に関する事務は、コンソ事務局と事業委員会の事務局(委員長校・副委員長校)が連携して行う。

10. 改廃

- この申し合わせの改廃は、企画運営委員会の議を経て、理事会で決定する。

附則

この申し合わせは、2019 年4月1日から施行する。

附則

(1)この申し合わせは、2022 年4月 1 日から施行する。

(2)「3.委員長校、副委員長校」の任期について、2022 年度は、新たに任命された委員長校、副委員長校を含め 1 年とする。

附則

この申し合わせは、2023年4月 1 日から施行する。

以 上

「加盟校が実施する FD・SD セミナーの公開」における情報共有の仕組み

2025 年度の大学コンソーシアムひょうご神戸（以下「コンソ」という。）FD・SD 委員会事業「加盟校が実施する FD・SD セミナーの公開」については、コンソ加盟校の協力を得て、以下のとおり実施します。

1. 「加盟校が実施する FD・SD セミナー」の公開について

本事業における FD・SD セミナーの「公開」とは、加盟校が実施する FD・SD セミナーへの参加枠を「自学以外」の「コンソ加盟校教職員に開放」することをいいます。

2. 「加盟校が実施する FD・SD セミナー」の情報収集及び情報提供について

加盟校が実施する FD・SD セミナーのうち、公開が可能である FD・SD セミナーについて、下記のとおり情報の提供を依頼します。

（1）情報収集及び情報提供の担当窓口について

本委員会は、コンソ事務局の所有する「FD・SD 委員会名簿」に記載の担当部署又は「コンソ担当者一覧」を通じて、上記のセミナーに関する情報の収集・提供を行います。

（2）加盟校からの情報提供について

- ① ご協力いただける加盟校は上記のセミナーに関する情報をコンソ HP 上の「コンソ加盟校 公開 FD・SD セミナー情報提供フォーム」により随時ご提供ください。

（セミナーの案内チラシ・実施要項・申込用紙等を併せてご提供ください。）

※2025 年度より、私立大学等改革総合支援事業 タイプ3（プラットフォーム型）申請における対策として、上記のセミナーをチラシ等にて広報いただく際、「協力：一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸」との記載にご協力ください。

- ② なお、セミナー実施後はコンソ HP 上の「コンソ加盟校 公開 FD・SD セミナー実施報告フォーム」により「最終参加人数」をご報告ください。併せて、上記セミナーに係る配付資料、報告書及びアンケート結果等を可能な範囲で添付にてご提供ください。

（3）加盟校への情報提供について

本委員会は、上記（2）により提供いただいた情報を取りまとめ、以下のとおり加盟校へ情報を随時提供します。

① 公開 FD・SD セミナー

提供いただいた「公開 FD・SD セミナー」をコンソのホームページ上に掲載するとともに、上記（1）の担当窓口等、加盟校教職員へメールにて送付します。

※ 各校においては、適宜の方法により学内に周知いただくとともに、セミナー実施校が示す方法により直接、参加を申し込んでください。

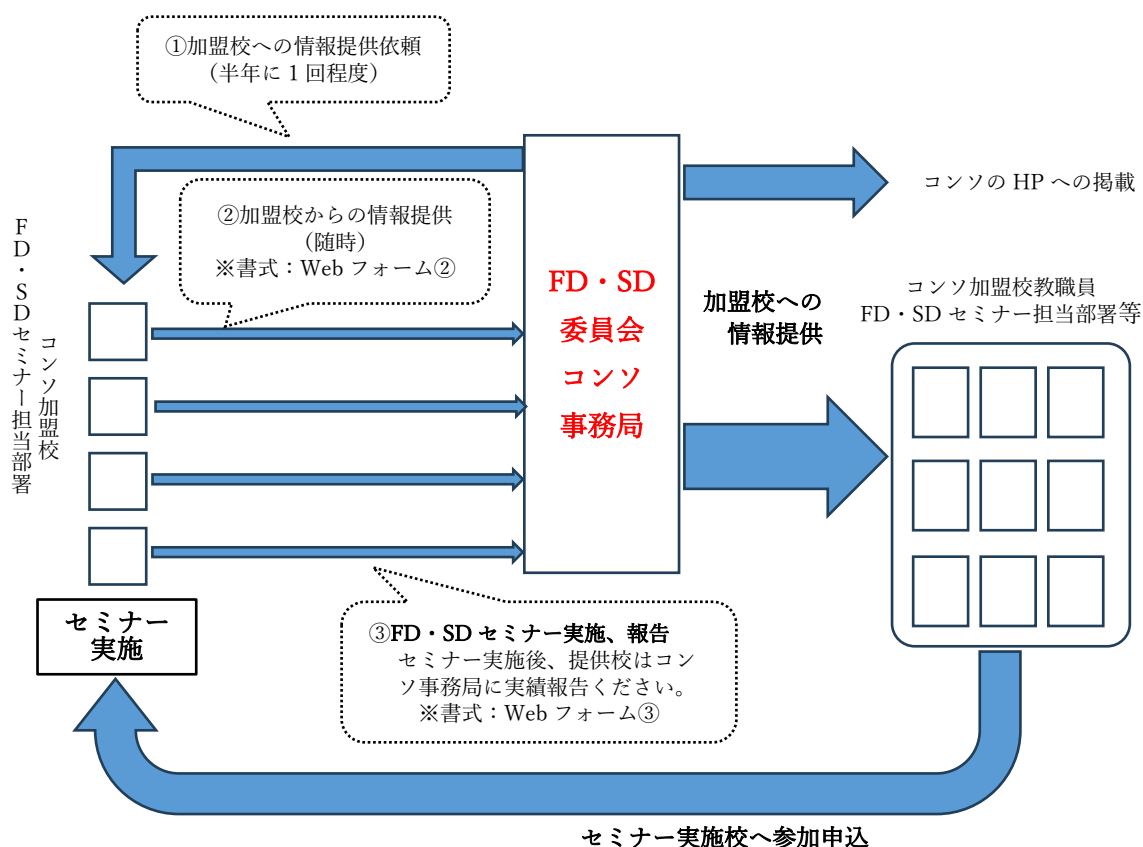
② 上記①のセミナーに係る配付資料、報告書及びアンケート結果等

上記（1）の担当窓口へ適宜の方法により送付します。

※ 学内又は加盟校の FD・SD 担当者間での情報交換等にご活用ください。

3. その他

◎加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開イメージ図



- ① 「加盟校への情報提供依頼（半年に1回程度）」
- ② 「コンソ加盟校 公開FD・SDセミナー情報提供フォーム」 URL
<https://ws.formzu.net/dist/S502194952/>
*情報提供は、上記フォームにて直接入力ください。
- ③ 「コンソ加盟校 公開FD・SDセミナー実施報告フォーム」 URL
<https://ws.formzu.net/dist/S78326574/>
*セミナー実施後は、上記フォームにて直接ご報告ください。

4. 問い合わせ先

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸事務局

FD・SD 委員会担当：田頭・大濱・山崎

Eメール info@consortium-hyogo.jp TEL：078-271-0233 / FAX：078-271-0244

コンソ加盟校 公開FD・SDセミナー情報提供フォーム

※セミナーの案内・実施要項・申込用紙等を作成されている場合は、添付をお願いします。
 ※周知期間を必要としますので、開催日までの余裕をもって情報提供ください。

大学名 必須	
セミナー名 必須	
セミナー概要・テーマ (50～150文字程度) 必須	
開催日（西暦：年月日） 必須	
開催時間（24時間表記／ 例：14：30～17：00） 必須	
開催場所（講義形式の場合）	
種別（FD/SD） 必須	▼
セミナーの形式 必須	☐ 対面 ☐ オンライン ☐ ハイブリッド（対面・オンライン併用）
オンラインの場合（使用ツール）、その他について 補足事項あれば	
オンラインの場合（オンデマンド配信） 必須	☐ あり ☐ なし ☐ 検討中
募集人数	人

申込期限（年月日） ＊先着順の場合は（先着 ○人） 必須			
参加費 必須	☐ 有料 ☐ 無料		
参加費（有料の場合）		円	
申込方法 必須			
申込サイトや、申込フォームがある場合（URL）			
このセミナーの問い合わせ先 必須	この欄に入力された情報をHPに掲載します。 		
備考・連絡事項			
添付ファイルがある場合	ファイルの選択 ファイルが選択されていません 6Mバイトまで 複数ファイルを送るには		
チラシ・ポスター等に 「協力：大学コンソーシアムひょうご神戸」の文言がある。	☐ はい （2025年度より「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）」申請対応の一環として、加盟校が実施するFD・SDセミナーに上記文言の記載をお願いしております）		
ご入力者情報（コンソ、FD・SD委員会からのご連絡先）			
氏名 必須			
メールアドレス			確認用
電話番号		-	-

内容確認画面へ

コンソ加盟校 公開FD・SDセミナー実績報告フォーム

セミナー開催後、最終参加者人数をご報告ください。

大学名 必須

セミナー名 必須

開催日(西暦：年月日)

必須

西暦 年 月 日 

A. 【学生】参加者入力欄（学校名・人数を入力してください）

【学生】①

大学／高専 名

【学生】②

大学／高専 名

【学生】③

大学／高専 名

B. 【教職員】参加者入力欄（学校名・人数を入力してください）

【教職員】①

大学／高専 名

【教職員】②

大学／高専 名

【教職員】③

大学／高専 名

【教職員】追記欄

上記①～③で足りない場合にご利用ください。

(例)〇〇大学 〇名、△△大学 〇名

C. その他参加者入力欄（内訳不要）

【企業】

合計 名

【行政・団体】

合計 名

【一般】

合計 名

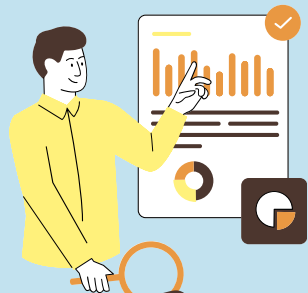
D.講師情報入力欄	
【講師】①	所属 名
【講師】②	所属 名
【講師】③	所属 名
【講師】追記欄	上記①～③で足りない場合にご利用ください。 (例)〇〇大学 教員〇名、△△県庁 職員〇名、□□株式会社 〇名
参加者数合計（上記A+B+C+Dの合計）	
参加者数（合計） 必須	名
入力者ご連絡先	
本件ご記入者 ※コンソ・FDSD委員会からのご確認用 必須	氏名 部署名
メールアドレス 必須	 確認用
電話番号 必須	- -
備考・連絡事項	

内容確認画面へ

大学職員を目指す学生も参加OK!

参加費
無料

大学事務職員のための



S D



ワークショップ

全国大学コンソーシアム
研究交流フォーラム
同日開催!

8/30 土 9:00~12:45

8:45~受付開始

@神戸学院大学

ポートアイランド第1キャンパス D号館3階アクティブスタジオ

アクセスマップはこちら

部署間の連携や
チームの活性化に
関心があるけど...現在の業務に
行き詰まりを
感じている...自らの成長を
通して大学を
よくしたい...

兵庫県内の学校のネットワーク構築を目的に、日々の業務で直面する課題を解決しながら、自らのリーダーシップスキルを磨く「アクションラーニング」手法を学べるワークショップです。実際の業務課題を題材に、チームでの対話や学びを通じ、解決策を導き出すプロセスを体験することができます。

対象

- ・大学コンソーシアムひょうご神戸に加盟する若手中堅大学事務職員
- ・大学事務職員を目指す学生

定員

80名（先着順）
（大学事務職員60名、学生20名）

参加お申込はこちら

右記二次元コードから
お申込みください。

申込締切

7/31(木)

主催：一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸、甲南女子大学
協力：特定非営利活動法人日本アクションラーニング協会

当日のスケジュール

- 9:00 - 9:15 導入
- 9:15 - 10:25 グループワーク① セッション1回目
▶テーマ説明 → 質問中心の対話で問題の本質を探り、行動計画策定
- 10:25 - 10:40 全体共有・振り返り
- 10:40 - 10:45 休憩
- 10:45 - 11:55 グループワーク② セッション2回目
- 11:55 - 12:10 学びの共有・振り返り
- 12:10 - 12:45 カジュアルネットワーキング

「アクションラーニング（AL）」と「質問会議®」

アクションラーニング（AL）
の詳細はこちら⇒



「質問会議®」は、「アクションラーニング」をベースにした会議手法です。
ルールとプロセスに沿って質問を重ねることで、問題解決力や組織の学習力を高めます。

期待される効果

- ・組織の問題解決への気づきを得られる
- ・組織のコミュニケーションを円滑にする
- ・リーダーシップの育成につながる
- ・チームビルディングが実践できる
- ・個人の能力開発やモチベーション向上につながる
- ・組織の変革につながる
- ・将来組織を担う人材を育成できる



甲南女子大学×アクションラーニング（AL）

変化が激しく、正解が見えにくい時代には、リーダー1人が引っ張るだけでなく、メンバー全員がそれぞれの強みを活かしてチームに貢献する「**全員発揮型のリーダーシップ**」が必要です。

甲南女子大学では、この「全員発揮型のリーダーシップ」を育てる教育プログラムを2017年度から始め、2025年度にはすべての新入生に受講を推奨することになりました。このプログラムの中で、多様な経験や価値観を持つチームを活性化し、新しい価値を生み出す力を身につけるために、学生ALコーチを育成しています。

学生ALコーチは、「質問会議®」と呼ばれる質問中心の対話の場を作ることでチームの関係を深め、問題を掘り下げて効果的な問題解決策を生み出すサポートをします。

大学コンソーシアムひょうご神戸は、産官学の多様な人材が協力して新しい価値を生み出すためのプラットフォームであり、これまでに学生ALコーチを活用した産学連携研修を実施してきました。
自分の問題を多角的に捉えて新しい解決策を見つけたい方や、そのプロセスを支援する対話の場づくりに興味がある方は、ぜひご参加ください。

甲南女子大学 副学長(リーダーシップ教育担当) リーダーシップ教育センター長 佐伯 勇

【参考】 甲南女子大学HPリーダーシップ教育 ⇒ <https://www.konan-wu.ac.jp/leadership/>

当日は「質問による対話の場づくり」の専門的トレーニングを受けた甲南女子大学の学生がセッションコーチを担当します

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2024 年度 第 5 回 FD・SD 委員会 議事録

日 時：2025 年 3 月 26 日（水）10:00～10:25

場 所：オンライン会議（ZOOM）

出席校：【委 員 長】甲南大学（高、溝端、中田）

【副委員長】神戸市看護大学（井上、岸本）

【委 員】関西国際大学（木村）、関西学院大学/関西学院短期大学（小田）、神戸学院大学（大谷）、
神戸国際大学（福田）、神戸松蔭女子学院大学（橘）、神戸女子大学/神戸女子短期大学（鬼丸、谷山）、
神戸薬科大学（中山）、頌栄短期大学（山中、近藤）、宝塚医療大学（蚊崎）、
兵庫大学/兵庫大学短期大学部（西岡）、兵庫教育大学（服部）、兵庫県立大学（松崎）、
※敬称略

欠席校：芦屋大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園女子大学/
園田学園女子大学短期大学部、流通科学大学

大学コンソーシアムひょうご神戸事務局：山崎、中水

I. 審議事項

1. 2024 年度 FD・SD 委員会 事業報告・決算（案）について (資料 1)
 取組 1 加盟校が実施する FD・SD セミナーの公開
 取組 2-1 加盟校教職員を対象とした大学教育等に関する講演会等の開催
 取組 2-2 加盟校教職員を対象とした内部質保証システム等に関する FD・SD セミナー等の開催
 標記に関し、中村理事長から各事業委員会に、資料 1-1 のとおり依頼があった。
 資料 1-2 「2024 年度事業報告案」および「決算案」について審議。
2. 2025 年度 FD・SD 委員会 取組事業の方針について (資料 2)
3. 2025 年度 FD・SD 共通化の方針について (資料 3)
4. その他

II. 報告事項

1. 2024 年度 FD・SD 委員会事業 セミナー参加者数について (資料 4)
2. その他

III. 連絡・調整事項

1. 2025 年度 事業委員会の委員・ご担当者の登録について
2. その他

以上

<資料一覧>

資料 1-1：2025 年度事業計画・予算(案)及び 2024 年度事業報告・決算(案)の作成について（依頼）

資料 1-2：2024 年度 FD・SD 委員会事業報告・決算（案）

資料 2-1：2025 年度 取組事業の方針について

資料 2-2：2025 年度 FD・SD 委員会事業計画・予算

資料 3：FD・SD 共通化テーマ・時期案の調査結果ならびに 2025 年度の方針案について

資料 4：2025 年度 FD・SD 委員会事業 セミナー参加者数一覧

I. 審議事項

1. 2024年度 FD・SD委員会 事業報告・決算（案）について

甲南大学・中田氏より、資料1-1～資料1-2に基づき、説明があり、協議の結果、異議なく承認された。

なお、継続中の事業実績（参加者数などの数値）について、追加変更がある場合は、2025年3月31日時点の実績を委員長が確認の上、反映して提出することが了承された。

2. 2025年度 FD・SD委員会 取組事業の方針について

甲南大学・中田氏より、資料2に基づき、説明があり、協議の結果、異議なく承認された。

3. 2025年度 FD・SD共通化の方針について

甲南大学・中田氏より、資料3に基づき、説明があり、協議の結果、異議なく承認された。

4. その他

特になし。

II. 報告事項

1. 2024年度 FD・SD委員会事業 セミナー参加者数について

甲南大学・中田氏より、資料4に基づき、2024年度セミナー参加者数について報告があった。

2. その他

特になし。

III. 連絡・調整事項

1. 2025年度 事業委員会の委員・ご担当者の登録について

コンソ事務局より、現在、各校のコンソ担当者に依頼をしている旨、報告があった。

2. その他

特になし。

以上をもって、第5回FD・SD委員会は終了した。

以上